

令和元年第2回定例会一般質問 会議録（抜粋・概略）

令和元年6月26日

2 学童保育の民間委託における円滑な事業実施に向けた取り組みについて

○松本議員

～略～

次に学童保育の民間委託における円滑な事業実施に向けた取り組みについてですが、来年4月から円滑に事業を実施するためには、保護者の不安を如何に軽減できるかが重要であります。

今議会前の協議会で、事業者の募集要項や業務の仕様書の説明が行われましたが、改めて不安軽減策を募集要項・仕様書で反映しているのか、お聞かせ下さい。

～略～

○嶋野議長

次世代育成部長

○小林次世代育成部長

学童保育の民間委託についてのご質問にお答えいたします。

学童保育室運営業務募集要項、及び運営業務委託仕様書につきましては、摂津市子ども・子育て会議に部会を設置し、ご協議いただき作成してまいりました。

これまで直営で運営していた学童保育室を民間事業者が運営することによる保護者の不安に対しましては、本市での初案件ということを考慮し、受託事業者の対象を本市において認定こども園等の運営実績がある社会福祉法人、学校法人としております。また引継ぎに関しましては、実地での引継ぎを30日以上確保することとしております。

これらのことを通して、保育の質を担保するとともに、新たに運営に携わる指導員と児童の間で信頼関係を築くことで、保護者の不安軽減を図ってまいりたいと考えております。

～略～

○嶋野議長

松本議員。

○松本議員

～略～

次に学童保育の民間委託における円滑な事業実施に向けた取り組みですが、不安軽減策を反映した仕様書であると理解しました。会派として保護者の不安軽減策について要望させて頂いたことも反映しており評価致します。

一方で、プロポーザルに応募して頂く事業者に対しても、安心して受託できるような対策も必要と思いますが、お考えをお聞かせ下さい。

○嶋野議長

次世代育成部長

○小林次世代育成部長

プロポーザルに応募いただく事業者に対しましては、プロポーザルを年度の前半に実施し、事業者を決定することによって、指導員の人員確保の期間や業務の引継ぎ期間が一定確保できるものと考えております。

また実地での引継ぎに係る費用の一部を本市が負担することによって、事業者にとって安心して受託できることにつながるものと考えております。

○嶋野議長

松本議員。

○松本議員

対策は理解しました。その上で、受託事業者としっかりと連携し、事業者も保護者も不安解消しつつ、円滑に児童が安心して過ごせる事業実施ができるよう民間委託を進めていかなければなりません。どうお考えかお聞かせ下さい。

○嶋野議長

次世代育成部長

○小林次世代育成部長

事業者決定後、速やかに業務の引継ぎにかかり、委託後には、保護者・事業者・市との意見交換の場や、現地での実施検証、保護者へのアンケート調査などを行い、児童・保護者の不安軽減に努めてまいります。また、新たに運営いただく事業者に対しても、しっかりとサポートを行い、円滑に事業が実施できるよう進めて参ります。

○嶋野議長

松本議員。

○松本議員

是非、しっかりと取り組み、市民ニーズに応じた学童保育サービス向上のため、保護者、関係者の不安解消を行い、事業を進めるよう要望致します。